

平成30年度熊本県高等学校総合体育大会テニス競技大会
(全九州高等学校体育大会、全国高等学校総合体育大会、国体熊本県予選大会)
実施要項

- 1 主催 熊本県高等学校体育連盟、熊本県教育委員会
- 2 後援 熊本県テニス協会
- 3 主管 熊本県高等学校体育連盟テニス専門部
- 4 期日 平成30年5月26日(土)、6月1日(金)～6月4日(月)
予備日 平成30年5月27日(日)、6月5日(火)
- 5 会場 パークドーム熊本、県民総合運動公園、八代市テニスコート、熊本市城山公園運動施設
熊本市城南総合スポーツセンターの各テニスコート
- 6 競技種目
 - (1) 団体 男子・女子
 - (2) 個人 ア シングルス 男子・女子 イ ダブルス 男子・女子
- 7 競技日程

第1日 (5月26日)	第2日 (6月1日)	第3日 (6月2日)	第4日 (6月3日)	第5日 (6月4日)
<input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (1回戦～準々 決勝前) (9:00～) <input type="checkbox"/> 5月27日 男女個人戦 シングルス 予備日	<input type="checkbox"/> 男女個人戦 ダブルス (1回戦～準々 決勝) (13:00～)	<input checked="" type="checkbox"/> 男女団体戦 (1回戦～準々 決勝) (10:00～) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 予備日	<input checked="" type="checkbox"/> 男女団体戦 (準決勝・決勝) (9:00～) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (準々決勝～ 決勝) (11:00～)	<input type="checkbox"/> 男女個人戦 シングルス (準決勝・ 決勝・順位決定戦) <input type="checkbox"/> 男女個人戦 ダブルス (準決勝・ 決勝・3位決定戦) (9:00～)

8 競技方法

(1) 団体の部

- ア ダブルス1組、シングルス2人の対抗トーナメントとし、1回戦～準々決勝までは1セットマッチで行い、準決勝・決勝は8ゲームズプロセットマッチを原則とする。
- イ シングルスの実力順位でNo.1からNo.6までの4人以上6人以内で登録する。ダブルスは6人の中から適当に1組作り、シングルスは残りの4人のうちどの2人が出場してもよいが、登録の順位に従ってオーダーを提出しなければならない。なお、準決勝進出時に登録6名中5名を再登録する。その際登録順位の変更は認めない。準決勝以降の5名は上位大会の登録選手とすること。シングルスとダブルスを同一選手が兼ねることはできない。
- ウ 登録順位においては、別途送付・県高体連テニス専門部ホームページに掲載する平成30年度高校総体個人戦シングルスシード予定選手を1番目とし、ダブルスシード予定選手をその次に書き、個人戦シングルス順位と相反しないこと。団体戦の順位と個人戦シングルス順位が相反したときは、専門部で判断しどちらかに統一する。
- エ 原則として初戦は全試合行い、それ以外の勝敗決定後の試合は打ち切りとする。
- オ 2人か3人の学校はオープン参加とし、2人のときは、シングルスNo.1とNo.2で出場。3人のときは、ダブルスとシングルス試合を行う。1人のときは出場できない。

(2) 個人の部

- ア シングルス・ダブルス共にトーナメントとする。シングルスは1回戦から準々決勝前までと順位決定戦を1セットマッチで行い、準々決勝～決勝を8ゲームズプロセットマッチを原則とする。ダブルスは1回戦～準々決勝までと3位決定戦を1セットマッチで行い、準決勝・決勝は8ゲームズプロセットマッチを原則とする。
- イ シングルス、ダブルス共に実力順に申し込むこと。
- ウ シングルス試合は、本年度国体少年の部熊本県一次予選を兼ねるものとする(原則5位までの選手が国体二次予選に出場)。
- (3) 団体の部・個人の部共に、1セットマッチにおいては6ゲームオール後、8ゲームズプロセットマッチにおいては8ゲームオール後、タイブレークを採用する。
- (4) 団体の部・個人の部共に選手の変更は認めない。ただし、個人の部において怪我等で替わりに出場するときは1試合のみでき次へ勝ち上がれない。

9 参加資格

- (1) 熊本県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たものとする。
- (2) 年齢は平成11年4月2日以降生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成は全日制課程と定時制課程および通信制課程の生徒との混成は認めない。
- (4) 複数校合同チームの大会参加
ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途に定める「複数校合同チームに大会参加規程」に従う。
- (5) 転校後6か月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、高体連会長の認可があればこの限りではない。(外国人留学生もこれに準ずる)
- (6) 参加選手は健康診断の結果異常がない者で、学校長の参加申込を必要とする。
- (7) その他の事項については全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については熊本県高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

10 参加制限

- (1) 団体の部 各校男女各1チームとする。
- (2) 個人の部 シングルス 各校男子5人、女子6人
ただし、九州ジュニア県予選18歳以下ベスト16と16歳以下5位以内別枠
- (3) 個人の部 ダブルス 各校男子3組、女子4組
ただし、九州ジュニア県予選18歳以下ベスト8と16歳以下優勝別枠
別枠については、別途送付の一覧を確認の上申し込むこと。

11 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。引率者は出場選手すべての行動に対して責任を負うものとする。なお、同一校において男女2チームが出場する場合は、それぞれ異なる引率者に引率されなければならない。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

12 個人情報

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 大会プログラムへ掲載する
 - イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある
 - ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載されることがある
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある

13 参加申込

- (1) 申込書類
 - ア 申込用紙 1部
 - イ 参加生徒一覧 1部
 - ウ 参加名簿メール 1通 (熊本県高等学校体育連盟ホームページ掲載)
- (2) 申込方法及び申込先
参加校・参加者は、高体連ホームページに掲載してあるテニス競技申込メールに入力し申込用紙及び参加生徒一覧を作成し、下記宛にメール送信後郵送もしくは持参すること。FAXでの申込みは受け付けない。
申込先 〒869-1602 阿蘇郡高森町高森1557番地
熊本県立高森高等学校内 秋吉 博之
TEL 0967-62-0185 FAX 0967-62-0937 携帯 090-8392-9946
メールアドレス akiyoshi-h@mail.bears.ed.jp
- (3) 申込期限
メール 平成30年5月2日(水) 午後5:00まで必着
申込用紙 平成30年5月7日(月) 正午までに必着

14 参加料

- (1) 参加料 1人500円(複数種目に出場しても1人500円)。
熊本高専(熊本校・八代校)は1,000円

(2) 納入方法

参加申込と同時に最寄りの郵便局で払込用紙を用いて下記口座に払い込むこと。
なお、受領書のコピーを参加生徒一覧の裏面に貼付すること。

口座番号	01750-8-67276
加入者名	熊本県高体連テニス専門部

※ 送料は各校の負担でお願いします。

15 表彰

団体戦は、3位までとする。
個人戦シングルスは6位まで、個人戦ダブルスは4位までとする。

16 組み合わせ

平成30年5月8日(火)14:30より県立高森高等学校会議室で行う組み合わせ・専門委員会議で決定する。専門委員及び都合がつかれる監督の先生はご参加下さい。なお、時間・場所については変更することもありますので、参加される方は事前にご確認下さい。

17 連絡事項

- (1) 「熊本県高体連テニス専門部」ホームページにも掲載、参加申込手順を確認すること。
 - ア H30-総体テニス競技実施要項(PDF)
 - イ H30-総体テニス競技申込(申込用紙、参加生徒一覧)(PDF)
 - ウ H30-総体テニス競技申込み手順(PDF)
 - エ H30-熊本県高校総体テニス競技申込(学校名)(エクセル)
- (2) 試合の服装は「清潔で礼儀正しい習慣的に認められているテニスウェア」とする。また、ユニフォームに学校名の掲示をすること。学校名の表示のルールは全国高体連テニス部の規定どおり。
- (3) 使用球は、男女ともウイルソン「US OPEN EXTRA DUTY(エクストラ・デューティ)」。
参加選手及びチームは下記の数を持参すること。
 - ア 団体戦は1校につき3缶(1缶、2球入り)。
 - イ 個人戦シングルスは1人1缶(2球入り)。
 - ウ 個人戦ダブルスは1組1缶(2球入り)。